

2017年  
インベスターデイ

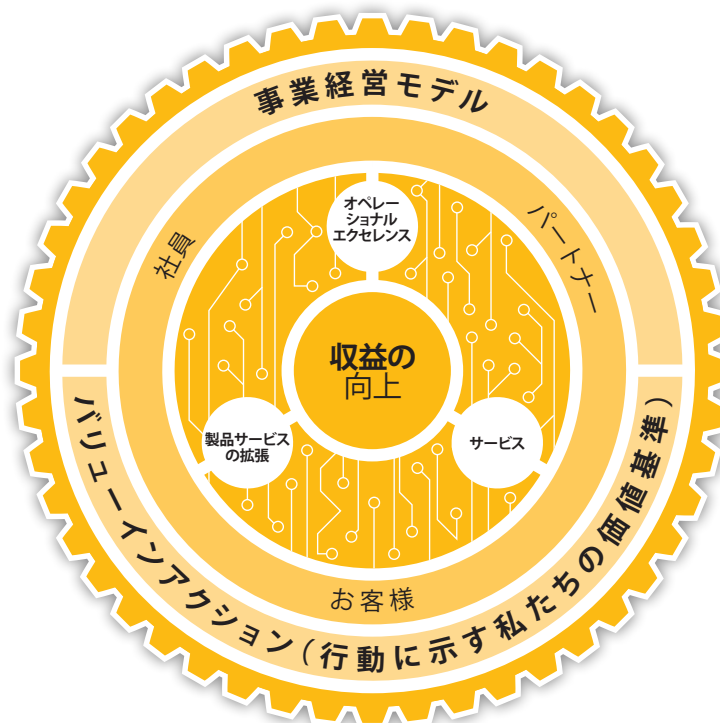
戦略  
ハイライト

# 当社のソリューションは、お客様がより良い世界を創造できるようお手伝いします。



## 収益向上

- 収益増を通じて成長を実現します。このいずれも当社の長期的な成功に不可欠です。
- 競争力を維持するには、売上増と収益増ばかりではなく、高収益の製品とサービスの成長に注力する必要があります。
- 収益の向上に集中するため、今後とも**バリューインアクション(行動に示す私たちの価値基準)**を当社の全業務の基盤とし、当社の指針と行動を定義します。**事業経営モデル**は当社の事業経営方針であり、これをもとに収益分野とその理由を理解することができます。そのため、戦略的なリソースの割り当てと優先順位付けを、巧みに短時間で決断できます。
- 当社戦略の達成には、当社のお客様、パートナー、社員が関わっています。当社の**お客様**は、当社のすべての行動の中心にあります。さらに、**パートナー**と**社員**の連携を強化することで、将来の効果につながります。
- 収益の向上を長期的に達成することで、事業への再投資が可能になり、グローバルリーダーである当社のポジションを高めることができます。また、お客様により良いソリューションを提供し、ディーラの市場拡張の機会をさらに広げて、社員の報酬と能力開発機会を増加することが可能です。当社事業が成功を収め、収益増を達成すれば、お客様、パートナー、社員、株主が恩恵を享受できます。



## 戦略の重点領域



### オペレーショナル エクセレンス

安全性、品質、無駄の排除、競争力と柔軟性のあるコスト規律など当社の中核となる能力を強化して、持続的な優位性を確立し、維持します。



### 製品サービスの拡張

お客様のニーズを把握し、最優先の状況に対応する差別化された統合ソリューションを提供して、お客様の成功を支援します。



### サービス

サービスの比重を高め、デジタルソリューションとアフターマーケットの成長を重点に、優れたカスタマエクスペリエンスを提供します。

詳しくは、次のサイトをご覧ください:

[caterpillar.com/strategy](http://caterpillar.com/strategy)

**CATERPILLAR®**

## CATERPILLAR社戦略の推進

安全性、品質、無駄の排除、競争力と柔軟性のあるコスト規律など当社の中核となる能力を強化することで、業績を向上します。事業経営モデルを通じて製品とサービスを拡張し、新技術に投資することで、お客様の成功を実現します。また、デジタルソリューションとアフターマーケットを重点にサービスの成長を図ることにより、価値を提供してカスタマロイヤリティを獲得し、お客様と長期的な関係を維持します。



建設産業

- 事業経営モデルを活用して収益増を加速し、資本効率を改善
- 品質、無駄の排除、競争力と柔軟性のあるコスト構造を重視して、オペレーショナルエクセレンスの強固な基礎を構築
- ライフサイクルパフォーマンス、ライフサイクルバリュー、および公共事業用途で製品とサービスを拡張して新規顧客と既存の顧客の成功を支援
- Cat® Connectサービスとテクノロジーを展開して、作業現場の生産性、安全性、サスティナビリティを向上



資源産業

- バリューチェーンと同期して無駄を排除
- お客様と協力して現場のトン当たりコストを削減
- 製品とサービスの拡張により、お客様の多様な要件に対応
- 現場の自動化を重点にサービスを加速



エネルギー  
& 輸送業界

- 無駄の排除、競争力と柔軟性のあるコスト構造を活かし、オペレーショナルエクセレンスに注力
- 出力密度の向上、効率改善、お客様のオペレーティングコスト削減に重点を置いた製品拡張
- 油井刺激および海洋用途に統合ソリューションを提供し、シンプルな内容から包括的な内容まで多様なデジタルソリューションを用意
- 強力なサービスラインアップを拡張して、お客様に格別な価値を提供



お客様  
& ディーラサポート

- 独立したCatディーラネットワークの強化
- 事業経営モデルを通じて、世界的な規模を効率よく活用してお客様を支援
- 資産を接続し、サービスにデジタルテクノロジーを活用して、お客様の稼働時間を延長し、所有コストとオペレーティングコストを削減
- 各業界でお客様の個別の要件に対処するようカスタマイズしたサービスソリューションを提供
- 高度なEコマースソリューションを通じて業務を簡便化

詳しくは、次のサイトをご覧ください: [caterpillar.com/strategy](http://caterpillar.com/strategy)

### 将来予想に関する記述

このプレスリリースには、1995年私簿証券訴訟改革法 (Private Securities Litigation Reform Act of 1995) が定義する将来の出来事や予測に関する記述があります。将来の予測に関する記述には、「考えられる」、「予想される」、「予定である」、「見込まれる」、「思われる」、「期待される」、「予測される」、「計画される」、「想定される」、「意図される」、「可能性がある」、「はずである」などの言い回しや表現が含まれます。Caterpillarによる見通し、予想、予測、傾向の説明など、またこれに限らず、歴史的な事実以外のすべての表現は、将来の予測に当たる表現になります。こうした表現は将来の業績を保証するものではなく、現時点の予想を示すものにはなりません。また当社は、将来予想に関する記述を更新する義務を負わないものとします。

Caterpillar社の実際の業績は、以下に示す要因(ただしこれらに限定されるものではありません)などにより、予測的記述に明示的または暗示的に示される内容と大きく異なる場合があります。(i) 世界や地域の経済状況、Caterpillar社が事業を展開する業界の経済状況。(ii) 物価の変動、材料価格の上昇、当社製品に対する需要の変動、または材料の著しい不足。(iii) 政府資金や財政政策。(iv) 当社が事業を展開する国々での政治的および経済的リスク、商業的な不安定、当社の統制を超える事象の発生。(v) 顧客の需要に沿った品質の製品を開発、製造、および販売する当社の能力。(vi) 当社が事業を展開する環境での競争の激化による売上および価格決定への悪影響。(vii) 情報技術セキュリティの脅威およびコンピュータ犯罪。(viii) 追加の再建費用が発生し、過去または将来のコスト削減の取り組みから予想していた節約または利益を実現できない状況。(ix) 当社の生産性、効率性、およびキャッシュフローを向上させ、コストを削減する数々の取り組みから、期待された利益をすべて実現できない状況。(x) ディーラおよびOEM顧客の在庫管理判断と資材調達状況。(xi) 買収、合併事業、または子会社の売却から予想していたすべての利益を実現できない、または実現するまでに予想よりも長い時間がかかる状況。(xii) 労働争議やその他の従業員関連の問題。(xiii) 天災などの予測のつかない事象による悪影響。(xiv) 世界金融市場の安定性欠如や混乱による当社の資金流動性、または当社顧客、ディーラー、サプライヤーの資金流動性の低下。(xv) 当社の信用格付けを維持できず、会社の借入費用が上昇するほか、当社の資金コスト、流動性、競争力、資本市場へのアクセスに悪影響が生じる状況。(xvi) 金融サービス業界に関連する当社Financial Productsセグメントのリスク。(xvii) 金利や市場の流動性状況の変化。(xviii) Cat Financialの顧客の滞納金、差し控え、呆損失の増加。(xix) 為替相場の変動。(xx) Caterpillar社またはCat Financialによる借入契約の再交渉およびその他の財務制限条件の順守。(xxi) 年金制度の支払義務の増加。(xxii) 通商または国際取引高防止に関する法規制に対する違反容疑または違反事実。(xxiii) 当社製品の需要や競争的立場に影響を及ぼすおそれのある国際貿易規制。(xxiv) 追徴税または支出。(xxv) 重大な法的手続き、申し立て、訴訟、政府による調査。(xxvi) 金融サービス関連の新規制または改正。(xxvii) 環境に関する法規制の順守。(xxviii) Caterpillar社が証券取引委員会に提出したForms 10-Q、10-Kおよびその他の報告書に詳述されるその他の要因。